



証券コード
4579

行使価額修正条項付第14回新株予約権 に関する補足説明資料

平成29年9月21日

(東証ジャスダック グロース : 4579)

RaQualia Pharma Inc.

Copyright© 2017 RaQualia Pharma Inc. All Rights Reserved.

第14回新株予約権の発行概要

- 株価動向によらず、**最大発行株式数は100万株（発行済株式総数対比5.2%）**に固定されています。
- 資金調達の必要性がなくなった場合等には、当社の判断により**いつでも残存する新株予約権を取得し、消却することが可能**です。

第14回新株予約権	
発行株式数	1,000,000株
発行済株式数対比	5.2%（平成29年7月31日現在）
発行価額の総額	10.9百万円
行使期間	2年（平成29年10月11日～平成31年10月10日）
発行方法	大和証券に第三者割当
当初行使価額	1,116円
上限行使価額	なし
行使価額の修正	各行使請求の効力発生日の直前取引日の当社普通株式の終値の91%に相当する金額
下限行使価額	670円
その他	行使の要請（コミットメント）、行使の禁止、取得条項、取得請求権、譲渡制限
権利行使の条件	なし
手取概算額合計	1,106.9百万円
資金使途	①「探索研究」段階に係る継続的なリード化合物・開発化合物の創出のための研究開発費に700百万円 ②研究開発機器等の維持、更新等に伴う設備投資に300百万円 ③「前臨床試験」段階以降に係る研究開発費に106百万円

第14回新株予約権に関するQ&A①

No	質問	回答	参照ページ
1	今回の発行の背景は何ですか？	当社は、平成31年12月期までの中期経営計画『Odyssey 2018』の達成に向けた継続的なリード化合物・開発化合物の創出を目指す研究開発体制の更なる強化が必要であると考えております。財務基盤を維持しつつ、『Odyssey 2018』の最終年度である平成31年12月期までの事業計画において不足する研究開発費等の市場調達が必要であると考え、本資金調達を行うことを決定しました。	P.5～6
2	調達予定額はいくらですか？	発行諸費用を控除した手取概算額の合計は1,106.9百万円を想定しております。但し、この金額は、当初行使価額で全ての新株予約権が行使されたと仮定した場合の金額であり、権利行使の進捗状況や行使価額の修正等に応じて増減します。	P.9
3	希薄化の規模はどれくらいですか？	潜在株式数は100万株となりますので、発行済株式総数をベースとした潜在株式比率は約5.2%です。 なお、当社が過去に発行した第8回新株予約権（平成25年6月17日発行決議）は18.8%、第10回（平成26年7月2日発行決議）は16.3%、第11回（平成27年8月26日発行決議）は19.0%となっております。	P.11

※参照ページは、「第三者割当てによる行使価額修正条項付第14回新株予約権の発行及びコミットメント契約に関するお知らせ」において該当するページを記載しておりますので、ご参照ください。（次頁以降も同様です。）

第14回新株予約権に関するQ&A②

No	質問	回答	参照ページ
4	今回の調達資金の具体的な充当先は何ですか？	<p>①「探索研究」段階に係る継続的なリード化合物・開発化合物の創出のための研究開発費：700百万円</p> <p>自社の探索研究、アカデミアとの産学連携による創薬研究の加速化とビジネスパートナーとの共同研究の促進に伴い、当社事業の根幹でもあります探索研究領域における投資費用に充当する予定です。具体的には、新規ターゲットの評価系構築、化合物ライブラリーの拡充とスクリーニングの実施、リード化合物の適応症確認、薬理効果及び初期毒性の検証、リード化合物の最適化への充当を予定しています。</p> <p>②研究開発機器等の維持、更新等に伴う設備投資：300百万円</p> <p>創薬研究開発インフラの維持管理、更新による創薬プラットフォームの更なる充実を計るため、設備投資資金として充当する予定です。具体的な購入予定機器としては、化合物の自動分析・精製装置一式、384ウェル対応化合物スクリーニング装置、液体クロマトグラフィー質量分析装置（血中の化合物濃度測定用）、化合物の自動分注装置、全自動マイクロウェーブペプチド合成装置等です。</p> <p>③「前臨床試験」段階以降に係る研究開発費：106百万円</p> <p>現在、継続的に取り組んでいる事業費用の見直し/適正化努力と併せて、今期から見込まれている研究開発費に充当する予定であります。研究開発費の具体的な内容としては、上述①以外の「前臨床試験」段階以降において発生する開発化合物の維持・管理に係る研究開発費を予定しております。</p>	P.9～10

第14回新株予約権に関するQ&A③

No	質問	回答	参照ページ
5	新株予約権とは何ですか？	<p>新株予約権とは、発行会社に対して行使を請求することにより、当該発行会社の株式の交付を受けることができる権利です。</p> <p>新株予約権の割当予定先である大和証券が当該行使を当社に請求することで、当社は行使価額相当の金銭の払込を受け、新株式を交付します。これにより当社は資金調達及び資本増強が行われます。</p>	—
6	新株予約権を選択した理由（メリット）は何ですか？	<p>資本性調達手法や負債性調達手法を含めた様々な手法について検討しましたが、以下の理由により本新株予約権による資金調達が最良の選択であると判断しました。</p> <p>①コミットメント契約に基づく行使要請通知や行使禁止通知により行使数量及び時期を相当程度コントロールすることができるため、資金需要に応じた柔軟な資金調達が可能になること。</p> <p>②行使価額が各行使請求日における前取引日終値の91%に相当する金額に修正され、上限行使価額の設定がないため株価上昇時には調達金額が増大するというメリットを享受できること。</p> <p>③緩やかな権利行使を通じて一時に大幅な希薄化が生じることを抑制できること。</p> <p>④不要になった時は、いつでも当社が取得できること。</p>	P.7～8
7	デメリットはありますか？	<p>①市場環境に応じて、行使完了までには一定の期間が必要となること。</p> <p>②株価が下落した場合、株価に連動して行使時の払込価額が下方に修正されるため、実際の調達額が当初の予定額を下回る可能性があること。</p> <p>③株価が下限行使価額を下回って推移した場合、行使が進まず調達ができない可能性があること。</p>	P.8

ご注意：本資料は投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。また本資料最終頁末尾の留意事項を必ずご参照ください。

第14回新株予約権に関するQ&A④

No	質問	回答	参照ページ
8	コミットメント契約とは何ですか？	コミットメント契約は、当社の資金需要の発生に伴い、一定の条件の下で、当社が大和証券に対して一定数量の権利行使を義務付けることを可能とする契約です。このような義務付けるための通知を行使要請通知と言います。これにより、当社は資金需要に応じた、柔軟な資金調達が可能になるというメリットがあります。	P.6
9	割当予定先に大和証券を選定した理由は何ですか？	①主幹事証券会社として当社と良好な関係を構築してきたこと。 ②国内外に厚い投資家基盤を有しているため、当社株式に対する機関投資家をはじめとする投資家の多様な需要に基づき、今回発行を予定している新株予約権の行使により交付する株式の円滑な売却が期待されること。 ③本資金調達方法の特徴を備える商品に関する知識が豊富であること。 ④今回の資金調達の実施にあたり十分な信用力を有すること。 等を総合的に勘案し、同社を割当予定先として選定しました。	P.13
10	新株予約権の行使で取得した株式について、大和証券はどのような保有方針なのですか？	割当予定先である大和証券は、当社株式を長期間保有する意思を有しておらず、また、当社経営に関与する意図も有していないことを確認しております。	P.8,13
11	貸株・空売り等は行われますか？	本新株予約権の権利行使により取得する当社株式の数量内で行う売付け等以外の本件に関わる空売りを目的として、当社株式の借株は行わないことを、割当予定先である大和証券から確認しております。	P.14

第14回新株予約権に関するQ&A⑤

No	質問	回答	参照ページ
12	権利行使の状況はどのように分かるのですか？	東証の適時開示に関するルールに従って、毎月初に前月の行使状況を開示します。また、東証が定める大量行使が行われた場合にも都度開示します。	—
13	今期の業績に与える影響はあるのですか？	平成29年12月期の業績に与える影響は軽微です。	P.14
14	本新株予約権を購入することはできますか？	本新株予約権は、大和証券を割当予定先とする第三者割当による方法での発行を予定しており、かつ譲渡制限が付けられているため、本新株予約権をご購入頂くことはできません。	—

本資料の取り扱い（留意事項）について

- 本資料は、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。本資料は投資家の参考に資するため、ラクオリア創薬株式会社の現状をご理解頂くために、ラクオリア創薬株式会社が作成したものです。
- また、本資料にはラクオリア創薬株式会社の現在の計画や今後の見通しが含まれています。これらの計画や見通しは当社が現時点での前提に基づいて判断したものであり、その実現を保証するものではありません。また、将来の計画や今後の見通しを完全に見通したとは限らず、将来の業績に影響を与えるリスクや不確実な要素が含まれており、実際の計画や見通しは様々な要素により、これらと異なることがあります。
- なお、投資を行う際には、必ず投資家ご自身のご判断で行っていただきますようお願いいたします。



RaQualia
innovators for life

お問合せ先

TEL : 052-446-6100

E-mail : 当社HPからお願いいたします。

<http://www.raqualia.co.jp>

RaQualia Pharma Inc.

Copyright© 2017 RaQualia Pharma Inc. All Rights Reserved.